

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

## Peace Through Service

奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次



2012-2013年度 会長 坪井和義 幹事 中村有孝 クラブ会報委員長 坂倉弘康  
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30  
例会場/ウエスティンナゴヤキャッスル 名古屋市区樋の口町3-19 〒451-8551  
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2012 November 21

■ 2012～2013 年度方針

「楽しいロータリーライフ

深めよう友情 広めようロータリーの輪」

NO.19

### 例会報告

●第1969回例会 平成24年11月21日(水) 晴

●11月はロータリー財団月間

●ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 105 名中 (103) 出席73名

出席率70.87% 修正出席率90.00%  
(11月7日分)

### ●ニコボックス

「去る11月15日は誕生祝と卒寿の祝福をいただき  
ありがとうございました。」 長谷川通雄君

「11月15日に開催された、長谷川通雄さんの卒寿  
お祝いの会には、多数の会員の皆様方の出席を得  
て、盛大に楽しく終了できましたこと、厚く御礼  
申し上げます。」 発起人代表 中条忠直君

「新会員の田尻幹夫でございます。宜しくお願ひ申  
し上げます。」 田尻幹夫君

「新会員の田尻さんをよろしくお願ひします。」  
今井明雄君、横井辰幸君  
「スプリングフィールドゴルフクラブで3年振りに  
合同委員会で月例競技に出ました。なんと107を  
たたいて30年前ゴルフを始めた時のスコアになっ  
てしまいました。ゴルフとHはやる気をなくすと  
さんたんたる結果がまっています。」

「お久しぶりです。」 谷 喜久郎君  
宮下幸二郎君

本日のニコボックス	6件	21,000円
累 計	117件	1,277,000円

### 中村幹事報告

▽当クラブ行事予定

・11月28日(水) 例会終了後、クラブアッセン  
ブリーを行います。  
クラブアッセンブリー終了後、

理事会を行います。

・12月5日(水) 年末会員家族懇親会、場所は  
ウエスティンナゴヤキャッスルです。

17時受付、17時30分開会です。

※お昼の例会はございません。

・12月12日(水) 卓話終了後、年次総会を開催  
致します。

### 丸山弘昭副会長挨拶

#### ネクストマーケット ミャンマーへの期待

最近の新聞報道によると、政府は民主化に取り組  
むミャンマーを支援するため、2012年度中に500  
億円規模の円借款を実施するようだ。500億円の円  
借款は2011年度供与額でみると、2000億円を超え  
るベトナム・インドに次ぎ、フィリピン・バングラ  
ディッシュなどに並ぶ規模で、ミャンマーを生産あ  
るいは消費のニューフロンティアとして注目する日  
本企業を金融面から後押しすることになる。

円借款の対象となるのは、最大都市ヤンゴン近郊  
の経済特区の周辺インフラの開発、火力発電所の改  
修、地方自治体の生活基盤インフラ整備の3事業で  
ある。

今回の円借款が、内需の縮小、長引く円高で閉塞  
感のある日本企業の海外進出を促進し、再成長への  
突破口となることを期待したい。

今月(11月中旬に)ベトナムを訪問した。訪問  
目的は、社外監査役を務める上場企業B社の工場と  
販売会社の現地での活動状況の視察であった。

今から20年前の1990年代の初めにも、ベトナム(ハ  
ノイ・ホーチミン)を訪問したことがある。当時の  
ベトナムは、ドイモイ(市場経済化)政策が5年程  
前にスタートしていたが、ベトナム最大都市ホーチ  
ミンであっても、町並みはみすぼらしく、日本人が  
宿泊できる一流ホテルはひとつしかなかった。また  
ホーチミンの町には日本の電機メーカーの看板はよ  
く見かけたが、日本企業の進出はそんなに多くはな  
かった。

ところが、今回の訪問ではホーチミン市内には、  
一流ホテル・高層・中層ビルが数多く立ち並んでい

た。ホーチミン市内から車で1時間程の工業団地にあるB社の工場へ向かったが、途中には高層マンションが建設され、あるいは建設中でまさにその経済成長ぶりがうかがえた。

またB社の位置する工業団地は、日本の商社が中心で開発された広大なものであった。日本企業の工場進出も約50社に及んでおり、日本企業にとってベトナムが生産基地あるいは、販売市場として有力な進出先であることを目の当たりにした。

B社の現地工場トップから聞いた話であるが、ベトナム人は日本に対して大変友好的で尊敬されている。日本のODAで橋や道路といった社会インフラの整備も行われているようで、日本企業のベトナム進出を後押ししていることも事実である。

今ミャンマーの経済・社会情勢は20年前のベトナムといってもいいだろう。今後、自社の存続を掛けて、ミャンマーへの進出を考える日本企業は、急速に増えるであろうし、先行者利益も得やすいであろう。

日本政府が今回の500億円の円借款を行い、経済特区のインフラ整備や地方開発を支援することが、日本企業のミャンマー進出・成功へ貢献することを期待したい。

ところで話題は変わるが、これから海外進出を考える企業は、海外で通用するグローバル人材の育成を加速させるべきである。

B社の工場を2箇所（ハノイ・ホーチミン郊外）、販売会社（ホーチミン市内）を視察したが、日本からの出向者が現地に根付いて活躍していた。彼らのキャリアを尋ねてみると、会社が若い時から、グローバル人材として海外経験をさせている。仕事の大変を海外勤務しており、工場の現場マネジャーなどは、初めての海外赴任ではあるが、その前に長期海出張を行い、現地工場の指導をしていた。いずれにしても、豊富な海外経験を積んでいた。

そして忘れてならないのは、日本企業の強みである「お客様を決して裏切らない」「働く社員（当然のことながらローカルの人を考慮して）に誇りと満足」「チームワークで仕事を」といった日本の経営の原点を忘れないことであると実感した。

## 卓 話（新入会員自己紹介）

### ●田 尻 幹 夫



はじめまして。私はこの度、横井会長、今井社長のご紹介に預かり、由緒ある名古屋和合R Cに入会させて頂くこととなりました(株)ベネフィットの田尻幹夫と申します。現在、名古屋伏見にてコンピュータのソフト開発会社を営んでおります。

熊本県出身、昭和26年1月生まれの津島市在住61歳でございます。家族構成は愛妻1名、愛娘1名、愛犬1名です。来年早々に初孫（女子と判明しました）が生まれます。

趣味はゴルフ、海釣り（海上釣堀）、映画鑑賞、その他錦を中心にしたクラブ活動等々を行っております。

また先々月に名古屋ドームで行われました6時間耐久マラソンに無謀にも参加しました。仲間9人と順番に1周2キロを走るのですが散々な結果に終わりました。体力増進を図り、来年再チャレンジしようと考えております。

この度の入会を機に、社会に貢献できる様、一層の精進に努める所存でございますので諸先輩方のご指導、ご鞭撻を何卒宜しくお願い申し上げます。

●内藤博文君の卓話は紙面の都合により次回掲載させていただきます。

## 新入会員紹介（2012.11.7入会）

### ●たじり みきお田尻 幹夫君（S26.1.2生）

- ・事業所  
(株)ベネフィット 代表取締役社長
- ・〒460-0003  
名古屋市中区錦1-7-26  
錦MJビル7F  
TEL <052> 627-6000  
FAX <052> 627-6001
- ・職業分類 システム開発
- ・所属委員会 親睦活動委員会
- ・紹介者 横井 辰幸君  
今井 明雄君



例会	月日	今後の予定
第1970回	11.28	南山大学 大学院ビジネス研究科教授 八木エドワード氏 「東海地区・モノづくり産業の発展とは」 -アメリカから学ぶ国際マーケティング戦略-
第1971回	12.5	年末会員家族懇親会 ウェスティンナゴヤキャッスル 登録・受付17:00~ 開会17:30~
第1972回	12.12	中日新聞論説主幹 深田 実氏 「新聞と私」
第1973回	12.19	名古屋音大音楽部長 山本 みよ子氏 「浅草オペラの遺したもの」
第1974回	1.9	ロータリー理解推進月間に因んで

○このウイクリーは再生紙を使用しております。